

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公開日 令和5年3月

事業所名 放課後等デイサービス Kidsたかはら

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・ブレイルーム、勉強スペース、食事スペース、体育館や外など場面ごとに使い分けしている ・時間帯や人数によって使う場所を工夫している
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・基準+1名の常勤職員がいるほか、教員免許を持つ学習支援員を午後に配置している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・施設の建設当初からバリアフリー化されており、車椅子や歩行器も問題なく使用できる
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			・法人全体で福祉QC活動を実施しており、そこから学んだ手法(PDCAサイクル等)を用いてそれぞれの事業所が業務改善を実施している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・H29年度より毎年実施している ・今年度は福祉QC活動においても保護者アンケートの結果をもとに要望の多かった連絡帳でのやり取りを開始するとともに活動中の集合写真の配布を行った。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・H29年度より、毎年ホームページに公開
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・未実施
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・法人内外の研修、学校公開など、直接参加の機会は減少しているが、できる限り積極的に参加している
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・利用ごとにその日の様子等を報告しており、気になることはその都度確認している。 ・定期的なケース検討会議や個別支援会議を実施し、モニタリングの時に相互理解と情報共有を図っている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・アセスメントシートは支援に必要な情報を得るためオリジナルのものを作成・使用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・毎月スケジュール会議を行い、職員間で相談し、意見を出し合って作成している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・行事や季節ごとの活動を毎月行い、今までにやったことのない活動も月に数回は取り入れるようにしている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・長期休暇中は通常時に難しい時間のかかる活動などを取り入れている。また、日頃はできない外出や食事の支援も実施している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・日々の利用状況や下校時刻にあわせて個別の活動および全体活動を実施している ・宿題がある場合は先に取り組み、その後全体での活動に参加できるよう工夫している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・毎朝のミーティングで当日の利用人数や活動内容、送迎等にあわせてそれぞれの担当や動きの流れを確認している
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	・時間は特に固定していないが、利用者の帰宅後に変更や連絡事項などは口頭やメモなどで報告しあい、随時共通理解を図るようにしている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・利用日ごとに記録をとり、特変があればその都度情報共有している。それを月ごとに育成経過としてまとめ、個別支援計画や支援の案を立てる際の参考にしている

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・4ヶ月ごとに保護者とのモニタリングを行い、個別支援計画についての見直しや会議検討を行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			・自立支援と日常生活の充実、創作活動や余暇の提供など、利用者が様々な体験ができるよう配慮しながら支援している
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・事前に対象児童の日々の様子や職員からの報告を理解した上で、児童発達管理責任者が出席している
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・お知らせや下校時刻のプリントを頂くなど、定期的に必要な連絡を取り合い、調整を行っている ・必要時はお迎えに行った際に直接確認している ・一部学校のメール配信システムに登録している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	・これまで対象となる児童がいないため、実績なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・必要に応じて、連絡可能な事業所については積極的に情報共有を行っているが、特に必要としない場合などは行っていない
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・これまでにまだ実績はないが、対象児童がいる場合は本人の支援につながる必要な情報等を保護者の了承を得た上で移行先に提供していきたい
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・必要に応じて連絡を取り合い、研修等にも参加している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・近隣に交流できる施設がないため、実施が難しい
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			・法人職員が参加しているほか、管理者が下部組織である「こども部会」に委員として出席しており、研修等の機会にも参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・毎回利用後にその日の様子を伝えながら、保護者との共通理解を図っている ・必要に応じ、相談や話し合いの場を持つようにしている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	・専門的な知識に関しては不十分な面もあるため、機会があればペアレント・トレーニングの研修会等に参加したい
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・新規契約時に詳しく説明しているが、途中で変更があった場合はその都度書類および口頭などで行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・相談は時間をかけて話を聞き、心に寄り添うようにして適切な対応ができるよう心掛けている ・保護者に対する支援も事業所の大切な役割と捉え、丁寧な支援を心掛けている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・保護者会は設けていない ・保護者参加の行事で、親同士が話せる機会を作るようにしていたが、現在はできていない

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・苦情受付担当者及び外部の適正化委員会の連絡先を契約書に記載し、契約時に説明している ・苦情のような申出や要望があった場合は可能な限り迅速かつ適切に対応できるよう心掛けている
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月おたよりで活動内容や子ども達の様子を発信している ・行事や活動予定は月ごとのスケジュールを予定表と一緒に配布している
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・同意書を頂き、細心の注意を払いその範囲内で使用している
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードやマカトンサイン等を用いて、視覚からも活動内容や支援について理解しやすいような工夫と配慮をしている
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・法人全体での行事には地域住民を招待するものがあるが、現在はできていない ・事業所単位では実施していない
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・以前作成した「Kids非常災害時の対応」についての重要部分を保護者向けに再配布した ・職員については法人で作成している各種マニュアルを配布し、周知を図っている
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・法人の避難訓練が毎月あり、職員は必ず参加している他、長期休暇中などの際は利用者も参加している ・活動プログラムの中にも防災を意識したものを取り入れるよう工夫している
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止委員会において定期的にアンケートや会議を実施し、事業所ごとに目標設定して支援を行うなど、法人全体で取り組んでいる ・職員は虐待防止研修を毎年受けている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・法人においてはやむを得ず身体拘束を行う場合の規定があり、必要な場合はそれに沿った形で記載して対応を行う ・職員向けの虐待防止研修は、身体拘束についても盛り込まれた内容となっている
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・指示書が示されていないが、保護者の要望により栄養士とも連携して情報共有して食事・間食とも対応している
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・法人内で多くの事例が回覧され、他部門との情報共有が積極的に行われている ・まとめてファイリングし、事例集として活用できるようにしている

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公開日 令和5年3月

事業所名 放課後等デイサービス Kidsたかはら

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無記入	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%				・体育館があるので十分だと思う
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	100%				・安心して預けられる
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%				
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%				
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	39%	22%	28%	11%	・手厚さを重視してこちらを選んだので、障害のない子とのふれあいがなくてもいいと思っている(普通小学校に通学中の為)
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11%	55%	28%	6%	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%				
	⑭	個人情報に十分注意しているか	100%				
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	100%				
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	94%	6%			

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	89%	11%		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	100%			

- i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。